

科目名	実習	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	通年
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義20 % 実習 80 %
時間数	180	作成者	安田 圭織

【科目の到達目標】

既製服の製造工程を知り、仕様書が的確に書ける力を付ける。
就職試験に対応できる人材の育成。

【科目の概要】

基本アイテムの製作や洋服の部分縫いを通して、服の構造を把握してアパレル業界のあらゆる職種・職場に対応できる力を付ける。スカート・ワンピース・テーラードジャケットを製作。

【授業計画】 90分/コマ	前期	【授業計画】 90分/コマ	後期
1.2	タイトスカート(又はセミタイト)	46.47	チェックのテーラードジャケット
3	〃 製図 (デザインあり)	48	〃 ・両玉縁ポケット部分縫い
4.5	〃 裁断	49.50.	〃 ・箱ポケット部分縫い
6	〃	51	〃 共通パターン
7.8	〃 仮縫い・補正	52.53	〃 チェックの柄合わせ
9	〃	54	〃
10.11	〃 縫製	55.56	〃
12	〃	57	〃
13.14	〃	58.59	〃
15	〃	60	〃
16.17	〃	61.62	〃
18	〃	63	〃
19.20.	ワンピース(裏あり、長袖)	64.65	〃
21	〃 製図	66	〃
22.23	〃	67.68	〃
24	〃	69	〃
25.26	〃 裁断	70.71	〃
27	〃	72	〃
28.29	〃 仮縫い・補正	73.74	〃
30	〃	75	〃
31.32	〃 縫製	76.77	〃
33	〃	78	〃
34.35	〃	79.80.	〃
36	〃	81	〃
37.38	〃	82.83	〃
39	〃	84	〃
40.41	〃	85.86	〃
42	〃	87	〃
43.44	〃	88.89	〃
45	〃	90	〃

【成績評価方法】

提出物評価70% テスト20% 平常点10%

【教科書・参考書】

上田安子『縫い方全書』、服飾手帖社『スカート』、『ワンピース』、『ジャケット』
プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具、洋裁用具一式、ミシン用具

科目名	クリエイションテクニックⅠ	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	通年
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義20 % 実習 80 %
時間数	120	作成者	安田 圭織

【科目の到達目標】

既製服の製造工程を知り、仕様書が的確に書ける力を付ける。
就職試験に対応できる人材の育成。
企業研究に基づいた、各企業に提案出来る創作作品を製作する。

【科目の概要】

基本アイテムの製作や洋服の部分縫いを通して、服の構造を把握してアパレル業界のあらゆる職種・職場に対応できる力を付ける。ブラウス・パンツ・ショールカラージャケットを製作。

【授業計画】 90分/コマ	前期	【授業計画】 90分/コマ	後期
1	基礎縫い6種「伏せ縫い・袋縫い・パイピング始末	31	RTWスカートファスナー&ベントあき(部分縫い)
2	スカラップ・カーブ始末・三巻(アタッチメント練習)	32	〃
3	ボタンホール3種(鳩目穴・片止め・パイピング)	33	コンシールファスナー付け方(部分縫い)
4	〃	34	〃
5	ブラウス	35	ショールカラージャケット
6	〃 フラット・シャツ・スタンド・タイカラー	36	〃
7	〃 半袖	37	〃 作図・トワール組
8	〃 共通パターンよりデザイン変更	38	〃 工業用パターン作成
9	〃 襟、ポケット等のデザインはオリジナル	39	〃 縫製
10	〃 裁断	40	〃 裏無し
11	〃 縫製	41	〃 パイピング始末
12	〃 仕様書作成	42	〃
13	〃	43	〃
14	〃	44	〃
15	〃	45	〃
16	〃	46	〃
17	パンツ(裏地付き)	47	〃
18	〃(パタメ授業でパターン)	48	〃
19	〃(トワール組・補正・パターン)	49	〃
20	〃 作図・裁断	50	〃
21	〃 縫製	51	〃
22	〃	52	〃
23	〃	53	〃
24	〃	54	〃
25	〃	55	〃
26	〃	56	〃
27	〃	57	〃
28	〃	58	〃
29	ステンカラーハ刺し(半身部分縫い)	59	まとめ
30	〃 P.73JK教科書	60	〃

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

上田安子『縫い方全書』服飾手帖社『ブラウス』『パンツ』『ジャケット』『テーラリングテクニック』
プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具、洋裁用具一式

科目名	パターンメイキング I-A	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	通年
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 20 % 実習80%
時間数	180	作成者	安田 圭織

【科目の到達目標】

レディス、メンズ、子供服の各アイテムを作図し、トワール検証を行い、構造を理解し、パターンで表現できる実力を養い、就職試験に対応出来る基礎を付ける。

【科目の概要】

デザイナー・パターンナーとして、あらゆる服種の基本的なものから最新のデザインのものまで対応できる力を養成する。パターンを学ぶことにより、クリエイション力を伸ばす。

レディス、メンズ、子供服の各アイテムを実寸を基本として、パターンを学ぶ。

【授業計画】

90分/コマ	前期		後期
1・2	概論、パターンについて/タイトスカート原型(実寸)	61	概論、身頃原型カットあり1枚袖
3・4	ワンピース増量身頃原型(実寸)トワール組	62	// 身頃原型カットなし1枚袖トワール組
5・6	タイトスカート原型(実寸) トワール組	63	ショールカラー(実寸)
7・8	身頃原型/カット移動(1/2)	64	// トワール組
9・10	・スカートの展開(セミタイトSK原型1/2)フレア	65	テーラードジャケット(実寸)2枚袖
11・12	ダーツ処理/後ろ身頃補正/各種の襟3種	66	// トワール組
13・14	フレアスカート(実寸)トワール組	67	// パターンチェック
15・16	フラットカラー(実寸)トワール組	68	// 補正
17・18	ティアードスカート実寸)トワール組	69	//
19・20	襟ぐり6種(1/2)	70	//
21・22	スラックス原型(実寸)トワール組	71	子供服原型(実寸)
23・24	袖・長袖ストレート原型(実寸)/半袖	72	// 80.110サイズ
25・26	スラックス原型(実寸)トワール組	73	袖のバリエーション4種
27・28	半袖(実寸)トワール組	74	(実寸)パターン作図
29・30	パンツのバリエーション4種(実寸)	75	台襟付きシャツカラー(実寸)
31・32	パフスリーブ②(実寸)トワール組	76	// トワール組
33・34	パンツのバリエーション4種(実寸)トワール組	77	ブラウスNo.2(エトロ)No.3(ギャルソン)
35・36	テーラードカラー(実寸)トワール組	78	// 1/2サイズ
37・38	パンツのバリエーション4種(実寸)トワール組	79	メンズスラックス(実寸)
39・40	テーラードカラー(実寸)トワール組	80	// トワール組
41・42	キュロットスカート原型(実寸)トワール組	81	ポケット口からの展開のジャケット
43・44	ラグランスリーブ原型(実寸)トワール組	82	// (マニピュレーション)
45・46	キモノ袖原型(1/2)(キャップ・半袖・長袖)	83	// 表地、裏地、芯地
47・48	ステンカラー(実寸)トワール組	84	// トワール組
49・50	セミタイトスリーブ(横縦)/ビショップスリーブ(実寸)	85	// 縫代付き工業用パターン作成
51・52	ワンピースのウエスト始末/ワンピース6(1/2)	86	//
53・54	二枚袖(実寸)トワール組	87	//
55・56	ワンピース7(1/2)	88	//
57・58	スカート(パネル/ペザント/プリーツ)1/2	89	後期試験 まとめ
59・60	ダーツ操作のバリエーション(実寸)6種	90	//

【成績評価方法】

課題作品の評価 70%

期末試験 20%

授業態度 10%

【教科書・参考書】

上田安子『立体式洋裁』服飾手帖社 改訂版 山路俊美『図解紳士服製図・型紙の作り方』最新版
『パターンメイキング I-①②』服飾手帖社 最新版

【教材・教具】

製図用具一式

トワール・シルクピン・メジャー・ハサミなど

科目名	パターンメイキングⅠーB	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	後期
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義20%実習80%
時間数	60	作成者	木下 義博

【科目の到達目標】

各アイテム毎のハンガーイラストを作成し、パターンメイキング～トワール組み、修正の流れを効率良く作業する。

【科目の概要】

既製服を研究し就職試験に対応出来るパターン作成能力を付ける。

【授業計画】

90分/コマ

後期

1	概論、前期の復習
2	身頃と襟と袖のバリエーション
3	〃 トワール組み
4	〃
5	タイトスカート スローパー (miss10)
6	〃 トワール組み
7	デザインスカート
8	〃
9	〃 トワール組み
10	〃
11	デザインワンピース
12	〃 トワール組み
13	〃
14	〃
15	〃 縫い代付きパターン作成
16	〃
17	デザインコート
18	〃
19	〃 トワール組み
20	〃
21	〃 縫い代付きパターン作成
22	〃
23	自由課題 パターン
24	〃 トワール組み
25	〃
26	〃
27	まとめ
28	〃
29	テスト
30	〃

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

プリントを配布

パターンメイキングⅡ

【教材・教具】

筆記用具

定規類一式

科目名	ファッションドローイングⅠ	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	通年
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	60	作成者	三谷和也

【科目の到達目標】

ファッション産業界に必要なドローイング及びデザインの基礎知識、人体のプロポーションを理解しアイテム画、スタイル画の描き方とテクニックを修得。

【科目の概要】

IT社会に即応した商品企画プレゼンテーション、バイイングに必要なデザインやスタイリングをコンセプトに基づいてアイテム画、スタイル画に表現出来る。

【授業計画】 90分/コマ		【授業計画】 90分/コマ	
前期		後期	
1	授業ガイダンス ドローイングとスタイリングデザインについて	16	ヌードボディ表現
2	アイテム画のフォーマット作成	17	顔、ヘアスタイル表現
3	アイテム画 シャツ	18	着装表現①(女性的ディテール表現)
4	アイテム画 パンツ&スカート	19	着装表現②(男性的ディテール表現)
5	アイテム画 ジャケット	20	着装表現③(装飾、小物、複雑なデザイン表現)
6	アイテム画 ニット&カットソー	21	着色表現①(基礎的表現)
7	アイテム画 コート	22	着色表現①(基礎的表現)
8	スタイル画 ポーズの変化	23	着色表現②(応用表現)
9	スタイル画 着装の方法	24	着色表現②(応用表現)
10	スタイル画 着装の方法	25	アイテム画表現
11	スタイル画 ペン入れ	26	オリジナルデザイン画(ラフ)
12	スタイル画 着色の方法	27	オリジナルデザイン画(下絵)
13	スタイリング画作品制作	28	オリジナルデザイン画(着色)
14	スタイリング画作品制作	29	オリジナルデザイン画(着色)
15	テスト	30	後期末テスト

【成績評価方法】

提出物評価30% テスト30% プレゼンテーション20% 授業態度20%

【教科書・参考書】

プリントを配布

(よくわかるアパレル業界) 椎塚 武署 ファッション業界戦略地図 ファッション蘊蓄辞典

【教材・教具】

ケント紙、ドローイングペン、着色画材など

科目名	ファッションデザイン&プランニングⅠ	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	通年
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 60 % 実習 40 %
時間数	60	作成者	佐山 孝典

【科目の到達目標】

ファッションデザインを考えるときに、過去の衣服の変遷や民族による衣服の違いを知ることは必須である。本科目ではこれらについての知識を修得し、「自分で調べ、考え、まとめる」ことをとおしてオリジナルデザインを制作するための基礎を養成することを目標とする。

【科目の概要】

ファッションデザインの変遷と、民族・習慣等による衣服のデザインについて理解を深めるための講義と演習
現在、流通している衣服や歴史上の衣服のファッションデザインを整理・理解し、オリジナルデザイン画を制作する。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	「ファッションデザインのもと」1 エレガントとスポーティ(1)	16	ジャケットのデザイン2
2	エレガントとスポーティ(2)	17	ジャケットのデザイン3
3	「ファッションデザインのもと」2 モダンとフォークロア(1)	18	コートのデザイン1
4	モダンとフォークロア(2)	19	コートのデザイン2
5	スカートのデザイン1	20	コートのデザイン3
6	スカートのデザイン2	21	フットウェアのデザイン1
7	スカートのデザイン3	22	フットウェアのデザイン2
8	パンツのデザイン1	23	フットウェアのデザイン3
9	パンツのデザイン2	24	アクセサリ 帽子のデザイン
10	シャツ・ブラウスのデザイン1	25	ジャンパーのデザイン1
11	シャツ・ブラウスのデザイン2	26	ジャンパーのデザイン2
12	シャツ・ブラウスのデザイン3	27	オリジナルデザイン1
13	ジャケットのデザイン1	28	オリジナルデザイン2
14	上田学園コレクションのデザイン	29	オリジナルデザイン3
15	上田学園コレクションのデザイン	30	まとめ

【成績評価方法】

課題評価点60%、期末試験30%、平常点10%を100点満点で評価する。

【教科書・参考書】

高村是州『スタイリング・ブック』グラフィック社、文化出版局『ファッション辞典』
WWDジャパン『WWD』

【教材・教具】

筆記用具、のり、はさみ、A4判ノート、コピックマルチライナー、コピックスケッチ、ガッシュ着彩の用意

科目名	コンピュータ演習 I	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	通年
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	60	作成者	佐山 孝典

【科目の到達目標】

パソコンの基礎知識及び、インターネットの正しい使い方を学ぶ。

【科目の概要】

就職するために必要不可欠であるパソコンの知識を身に付ける。Illustrator・Photoshopの基礎的な使い方を学び、作品作り及び、作品を纏めアピールするためのツールを自ら作りだせるように指導する。

【授業計画】 90分/コマ	前期	【授業計画】 90分/コマ	後期
1	パソコンの基本操作 ネットリテラシーテスト	16	ブランディング企画①
2	メール設定・共有ドライブについて	17	ブランディング企画②
3	Photoshop基礎	18	ブランディング企画③
4	Photoshop コラージュ作品作成	19	ブランディング企画④
5	Photoshop コラージュ作品完成・保存形式説明	20	ブランディング企画⑤
6	illustrator 基礎	21	産学 コラボ企画①
7	illustrator 名刺作成を用いたテキスト練習 タイピング能力テスト(P検 5級を受験(無料))	22	産学 コラボ企画②
8	illustrator ツール・テクニック説明	23	産学 コラボ企画③
9	illustrator ペンツール	24	産学 コラボ企画④
10	illustrator ハンガーイラスト①	25	産学 コラボ企画⑤
11	illustrator ハンガーイラスト②	26	アパレルCAD タイトスカート
12	illustrator ハンガーイラスト③	27	パターン作図・パターンチェック 工業用パターン作成(表地・裏地)
13	illustrator スウオッチで柄を作る ※描いたハンイラにテキスタイルを当てはめる	28	マーキング・縫製仕様書作成
14	試験前 復習・模擬試験	29	
15	試験 60分【illustrator・Photoshop 実技】	30	↓ まとめ

【成績評価方法】

提出課題(的確さ、完成度)60% 試験30% 授業への取組(出欠)10% 出席率80%以下(40～59点) 50%以下(39～0点)以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具

科目名	ベーシック	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	前期
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義20%実習80%
時間数	60	作成者	立嶋滋樹

【科目の到達目標】

デザイン分野においての重要な要素となる、フォルム（立体造形）やカラーリング（色彩構成）の基礎をまなび、自らのアイデアを思考したり視覚化（デザイン画）する為の、知識や技術の習得を目標とする。

【科目の概要】

ファッションデザインを思考したり表現する上での基礎となる科目。

広くデザイン分野に共通の素養として、色彩構成、立体造形の基礎を複合的に講義・演習を通じて習得する。

【授業計画】

90分/コマ

前期

1	授業概要説明 道具の説明 色彩1 講義「色彩のはたらき」「色の3属性」 演習「初めての色だし」
2	
3	色彩2 講義「3原色の混色」「ヒュー&トーンシステム」 演習「2色3色配色」
4	
5	色彩3 講義「明度と彩度」 演習「2ポーズモノトーンコーデ」
6	
7	色彩4 講義「色彩心理と効果」 演習「ファッションのイメージ配色①(ロマンチック・ソフト・フェミニン)」
8	
9	色彩5 演習「ファッションのイメージ配色②(クラシック・ベーシック又はマニッシュ・ダンディー)」
10	
11	発想・表現1 講義「発想を技術で考える(プレゼンテーションブックのガイダンス)」
12	
13	発想・表現2 演習「プレゼンテーションブック①(ダミーを作る)」
14	
15	発想・表現3「プレゼンテーションブック②(ペインティング)」
16	
17	発想・表現4「プレゼンテーションブック③(プレゼンテーションを行う)」
18	
19	立体1 講義「ファッションの立体造形」 演習「立体構成基礎①(直線)」
20	
21	立体2 演習「立体構成基礎②(曲線)」
22	
23	立体3 演習「立体構成基礎②(曲線)」
24	
25	立体4 講義「立体構成の秩序と展開」 演習「12バリエーションのレリーフ制作」
26	
27	立体5 演習「マケット制作」
28	
29	立体6 演習「マケットからデザイン案を作成する」 / 期末テスト(90分)
30	

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

中田満男・北島耀・細野尚志『デザインの色彩』日本色研事業株式会社 三谷 純(著)『ふしぎな 球体・立体折り紙』三井 秀樹(著)『新 構成学—21世紀の構成学と造形表』上田安子

【教材・教具】

デザインセット(絵具類 他)・スケッチブック・配色カード・はさみ・のり・カッターナイフ・カッターマット・メンディングテープ

科目名	服飾素材論	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	前期
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 100 %
時間数	30	作成者	河本 育子

【科目の到達目標】

アパレル商品の取扱い、企画に必要な素材知識の体系的理解を深め、アパレル業界で素材を扱うことのできる人材の育成を目指す。

【科目の概要】

多様化するニーズ、マーケットやチャネルが変化しても、材料となる素材を抜きにファッションを語る事はできない。本科目では講義により、繊維の機能性・布地の構造による基本特性などアパレル素材知識の体系的理解を深める。またサプライチェーンを通じ、素材の位置付けを紐解いていく。

【授業計画】

90分/コマ

- 第1週 オリエンテーション
素材とファッションの関係について
- 第2週 ■アパレル製品の流通経路
繊維・糸・布地
- 第3週 メーカー・産地など
- 第4週 ■繊維の種類と特性
天然繊維・植物繊維(1)綿
- 第5週 天然繊維・植物繊維(2)麻
- 第6週 天然繊維・動物繊維(1)毛
天然繊維・動物繊維(2)絹
- 第7週 化学繊維(1)再生繊維
化学繊維(2)半合成繊維
- 第8週 化学繊維(3)合成繊維
- 第9週 ■繊維に求められる機能と着心地
- 第10週 ■家庭用品品質表示法 品質表示の見方
- 第11週 ■布地の種類(織物・編物)
- 第12週 ↓
- 第13週 ■糸の種類と太さ
■布地の加工 染色・プリント・仕上げ
- 第14週 総復習(テスト傾向と対策)
- 第15週 総合テスト

【成績評価方法】

提出物評価 % テスト80% 授業態度20%

【教科書・参考書】

- ・一見 輝彦、『わかりやすいアパレル素材の知識』、ファッション教育社、2012年
- ・田中道一、『生地の事典』、株式会社みずしま加工、2013年

【教材・教具】

- ・筆記用具

科目名	服飾史	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	後期
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 90 % 実習 10 %
時間数	30	作成者	杉山佳美

【科目の到達目標】

・時代背景や世界情勢によって影響を受け変化するトレンドの流れを理解する。
時代によって生み出された技法やシルエット、ディテールの変遷を学び、服飾デザインの基礎知識を習得する。

【科目の概要】

服飾の起源から現代にまで繋がる服飾デザインの変換を図版、絵画、写真、映画などのヴィジュアル資料から学んでゆく。

【授業計画】

90分/コマ	後期
1	ガイダンス【導入】現代の情勢と服飾トレンドの変化
2	【古代】
3	ルネサンスと衣服
4	エリザベス1世の誕生 服飾トレンドの認知
5	マリーアントワネット：革命と失脚
6	19世紀ナポレオンとドレススタイルの変化
7	復習・まとめ
8	オートクチュールの誕生 ベルエポックとレ・ザネ・フィル
9	世界恐慌とファッションの復興
10	19～20世紀 フランス：オートクチュールからプレタポルテ
11	19～20世紀 イタリア：GUCCIとハイブランドの変遷
12	19～20世紀 ロンドン：パンクムーブメント
13	19～20世紀 アメリカ：ヴィンテージファッションの特徴と判別
14	20世紀 日本国内のトレンド：DCブランド～KAWAIIカルチャー
15	総復習 テスト

【成績評価方法】

課題作品評価60%、期末試験・小テスト30%、平常点10% 以上を指導要項の認定に基づき評価。
成績の総課題数は15で共通させる

【教科書・参考書】

教科書「西洋服飾史」

【教材・教具】

筆記用具

科目名	クロッキー	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	後期
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 10 % 実習 90%
時間数	30	作成者	山本廣道

【科目の到達目標】

ファッションデザインに必要なイメージスケッチ、デザイン画制作の為の絵画技術と知識の理解、習得。加えて、観察力の向上を目指す。

【科目の概要】

対象物を観察し自ら手を動かして表現することを通じ、オリジナルな表現のための基本的な技術を習得する。交替で学生モデル、プロモデル等を描く。

【授業計画】

90分/コマ	後期
1	線の引き方
2	プロポーションと頭身割
3	骨格、筋肉と、重心
4	遠近法
5	正中線
6	量感と回り込み
7	コンテで描く1
8	コンテで描く2
9	筆で描く1
10	筆で描く2
11	ヌードクロッキー
12	細部のクロッキー、顔、髪、手
13	アングル、俯瞰と仰瞰
14	動きのあるポーズ
15	大きなクロッキー

【成績評価方法】

クロッキー課題90%、授業態度(出席率等)10%。以上を指導要項の認定に基づき評価。
成績の総課題数は15で共通させる

【教科書・参考書】

・『クリエイションドローイング』立嶋滋樹、服飾手帖社、・『脳の右側で描け』ベティ エドワーズ (著)エルテ出版; 第3版 (2002/02)ISBN-10: 4871990656ISBN-13: 978-4871990653・『Figures and faces』Hugh Laicman著ISBN10:0-486-43761-2

【教材・教具】

クロッキー帳、鉛筆、筆ペン、コンテ、マーカー、色鉛筆。